

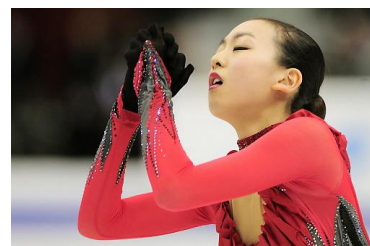
4月号 ライフコートたより

22年3月10日 発行

株式会社 ハートケア

編集 宮本

世界選手権 優勝



2010 フィギュアは男女共にアベック優勝でした。SPもFSも文句なしの実力を
見せてくれました。ステップもスパイラルもすばらしく、一つは回転不足を取られて
しまいましたが、トリプルアクセルも綺麗な着氷でした。浅田選手の失敗を恐れず
難しい技に果敢にチャレンジする姿に感動と元気と勇気を貰いました。

厳しい中からも這い上がってくる強さ、大舞台で大技決める、やるべき事をやり尽くす

その精神力の強さにも感動しました。どんな採点でも自らに厳しく謙虚な姿勢、

言い訳なんて一切しない浅田選手には尊敬すら覚えました。美しく優雅で大技も

ピシッと決める浅田選手こそ、表彰台の真ん中が相應しい人です。

そんな感動の大会であったが、一方ではオリンピックからの疑惑が確信に近づいた大会でもあった。

ノミスにも関わらず、安藤選手も浅田選手もショート・フリーともに得点が低く抑えられている。

それに引き換え、キム ヨナ選手はミス連発でもフリーの得点では1位につけていた。

「尻もちも芸術性だとも言うの？」など批難が爆発している。

勝たせたい人には大判振る舞い、勝たせたくない人には容赦ない

厳しい採点。

ソルトレーク以降不正を無くす為に導入されたはずの新採点システムだが、

不透明な採点に世界中から不満の声があげられている。

アベック優勝!!



30日に成田空港に帰国した浅田真央と高橋大輔は、東京都内で会見を開いた。日本男子としても初優勝を達成した高橋は「歴史を塗り替えることができたので、次は(来年の東京開催で)世界選手権連覇を狙って日本男子フィギュア界を盛り上げていきたい」と語った。一方、2大会ぶり優勝の浅田は「(今季)最後の試合で、自分にとって一番の演技ができた。今季前半は調子がよくなって、たくさんのアドバイスをもらって乗り越えられた。(今回の金メダルは)ご褒美だと思う」と喜んだ。

デイサービス フィット員塚



毎月、季節のお花を材料に色んな形の
アレンジメントを創作する、
「フラワーアレンジメント」

今回は、チューリップやカーネーションを
使い、それぞれの作品ができていました



三線 リサイタル〜♡



3月22日、三線リサイタルをしました。

オーディオから流れてくる機会的な音と違い、

生演奏の音に皆様魅了された様子でした。

知っている曲が演奏されると、リサイタルから

合唱会に早変わり！！

普段はカラオケを嫌がる

方も、大きな声で歌って

おられて、このリサイタル

の大成功を感じました。

